

【】室町時代

【】建武の新政・南北朝の争乱

[問題]

建武の新政と呼ばれる、天皇中心の政治を行った天皇は誰か。

(2007 年長崎県)

[解答欄]

[解答]後醍醐天皇

[解説]

鎌倉幕府への反感が強まるのを見て、後醍醐天皇は朝廷に実権を取りもどそうと考えた。楠木正成などの新興武士(悪党)や有力御家人の足利尊氏ら^{あしかがなかつじ}が加わり、1333 年ついに幕府を滅ぼした。(一味さんざん(1333)鎌倉滅ぶ)
 後醍醐天皇は天皇中心の政治をめざした。この政治のことを建武の新政^{けんむのしんせい}という。

年代	おもなできごと
1333 年	鎌倉幕府の滅亡
1334 年	後醍醐天皇による建武の新政
1338 年	足利尊氏が征夷大将軍になる 南北朝の争乱
1392 年	足利義満、南北朝の合一

[問題]

足利尊氏は室町幕府を開いたが、その背景には、公家重視の政治に対する武士の不満があった。後醍醐天皇が行ったこの公家重視の政治は、その時改められた年号をとって何と呼ばれているか、書け。

(補充問題)

[解答欄]

[解答]建武の新政

[問題]

建武の新政は武士の不満などにより 2 年ほどでくずれた。武士が不満をもったのはなぜか、その理由を 1 つ書きなさい。

(2007 年石川県)

[解答欄]

[解答]公家重視の政策をとったから。

[解説]

建武の新政では、大事な役には公家が多くあてられ、恩賞おんしょうに不満を持つ武士もあった。また、税の軽減は行われず、戦乱による苦しみをかえりみずに宮殿の造営を考えるような政治の失敗もあつた。こうして、しだいに公家中心の新政に不満をもつ者が多くなっていった。

[問題]

鎌倉幕府がほろぶと、建武の新政とよばれる天皇中心の新たな政治がはじまった。しかし、公家重視の政策などに不満をもつ武士がふえ、足利尊氏が、武家政治の再興をよびかけて兵をあげると、新政はわずか2年ほどでくずれてしまった。その結果、社会はどのようになったか、下のA～Eの中から1つ選んで、その記号を書きなさい。

- ア 南朝と北朝の二つの朝廷が生まれ各地の武士を味方につけて争う時代が続いた。
- イ 下剋上の風潮が広がり、守護大名の地位をうばって、実権をにぎる戦国大名が登場した。
- ウ 御成敗式目が定められるなど、幕府の支配力が強まった。
- エ 武士以外から武器をとり上げることで、武士と農民の身分の区別が明らかにされた。

(2007年茨城県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

建武の新政に対する武士の不満を見た足利尊氏は、新政に対抗して兵をあげ、京都で新しい天皇をたてた。これを北朝ほくちょうという。一方、後醍醐天皇は吉野よしの(奈良県)に逃れたが、これを南朝なんちょうという。足利尊氏は1338年に、北朝によって征夷大将軍に任命されて室町幕府を開いたが、幕府の支配力は弱く、このあと約60年にわたって南北朝の内乱の時代が続くことになる。(將軍尊氏いさ勇み肌(1338)) この時代、相統をめぐるそれぞれの武士一族内部の争いが激しくなっていた。一方が北朝方につくと、他方が南朝方について戦うという形で、戦乱を拡大させた。また、幕府内部も2つに分かれて武力で争い、内乱ははてるともなく続いた。

[問題]

朝廷が京都と吉野に分かれ()朝時代が約60年続いた。

(2004年岐阜県)

[解答欄]

[解答]南北

[問題]

60年間にわたる南北朝の動乱とかかわりの深い社会の動きについて述べた文として、最も適切なものを次のア～エから選びなさい。

- ア 有力農民は開発した土地を守るため、武装して武士団を形成した。
- イ 守護の権限が強められ、領国内の武士を従えて守護大名に成長した。
- ウ 下剋上の風潮が高まる中で、多くの守護大名がその地位を奪われた。
- エ 元寇での働きに対する恩賞が不十分で、多くの御家人が生活に困窮した。

(2005年群馬県)(2006年福島県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

南北朝の争乱のなかで足利尊氏は、味方になってもらいたい守護に荘園の年貢の半分を徴収する権限を与えた。これをきっかけに、守護は国内の武士を家来にしていき、その国全体を支配する守護大名に成長していった。

14世紀末になって、ようやく各地での争いも少なくなり、1392年、三代將軍足利義満あしかがよしみつが、南北朝を合一させ、約60年続いた南北朝の争乱は終わった。(いざ国(1392)を統合南北朝)

[問題]

鎌倉時代に、幕府は国ごとに(X)において国内の軍事や警察の仕事にあたらせた。室町時代になると、(X)は国内の武士を従えて自分の領地を拡大することにより、(X)大名へと成長していった。

(2009年千葉県)

[解答欄]

[解答]守護

【 】室町幕府の成立

[問題]

室町幕府の初代将軍は誰か。

(2007 年鹿児島県)

[解答欄]

[解答]足利尊氏

[問題]

足利尊氏が幕府を開いた場所を、図中の A～D の中から 1 つ選んで、その記号を書きなさい。

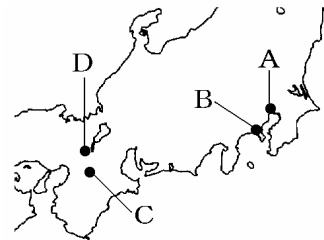
(2007 年茨城県)

[解答欄]

[解答]D

[解説]

室町幕府の場所は D の京都。



[問題]

資料中の A には、室町時代の将軍の補佐役の名称が入ります。その補佐役の名称は何ですか。次から 1 つ選びなさい。

[執権 管領 関白 老中]

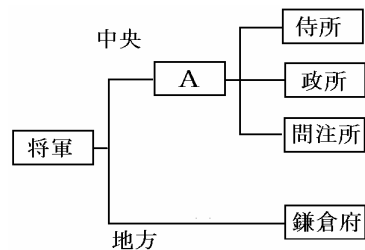
(2006 年岩手県)

[解答欄]

[解答]管領

[解説]

将軍の補佐役として管領かんれいがおかれ、有力な守護大名が任命された。「執権」は鎌倉時代、「関白」かんぱくは摂関政治が行われた平安時代など、「老中」らうちゆうは江戸時代の役職である。



【】足利義満・勘合貿易

[問題]

南北朝を統一して政治の権限を幕府に集中させ、また、明との間で国交を結んで勘合貿易を始めたのはだれか、書きなさい。

(2007年山形県)(2007年山梨県)(2007年香川県)(2006年大阪府)(2006年滋賀県)(2006年東京都)

[解答欄]

[解答]足利義満

[解説]

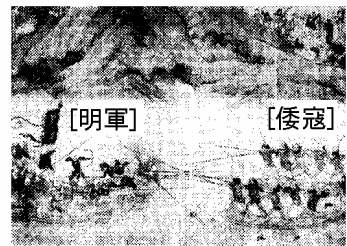
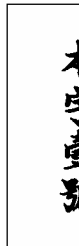
足利義満あしかがよしみつは室町幕府の3代将軍である。1378年に京都室町に幕府を移し、花の御所ごしよとよばれる大邸宅を建てて政治を行った。足利氏の幕府を室町幕府とよぶのはこの室町という地名に由来している。1392年に南北朝の合一、1397年に金閣造営きんかく、1404年に勘合貿易かんごうぼうえきを開始した。

年	できごと
1368年	足利義満、征夷大将軍になる
1378年	幕府を室町に移す
1392年	南北朝の合一
1394年	太政大臣になる
1397年	北山に別荘金閣寺をつくる
1402年	倭寇の活動を禁止する
1404年	勘合貿易

[問題]

右の資料は、足利義満がはじめた中国(明)との貿易において、正式な貿易船に与えられた勘合という合札である。これを用いた貿易が始められた背景を、資料を参考にして説明しなさい。

(2006年鳥取県)



[解答欄]

[解答]当時、倭寇が中国沿岸を荒らしており、中国はその取り締まりを幕府に求めてきた。義満は倭寇を取り締まる見返りとして、明との貿易を認められた。

[解説]

南北朝の動乱で幕府の支配力が弱くなっていた時期、倭寇わこうの活動がさかんになった。倭寇とは、宅岐・対馬・肥前松浦の土豪・商人・漁民を中心に朝鮮人も加わった武装商人団で、ふだんは、中国や朝鮮の沿岸部で貿易を行い、貿易が認められないときは海賊かいぞくとなって暴れ回り、略奪を行った。このころ(1368年)中国では漢民族が元を倒して明を建国した。明は倭寇の取り締まりを日本に求めてきたが、日本国内は南北朝動乱の末期で、これに対応できなかった。その後、1392年

になって三代将軍足利義満が南北朝の合一を達成し、ようやく国内が統一された。(いざ国(1392)を統合南北朝)

義満は、倭寇の取り締まりを約束し、さらに日本国王として明の皇帝に従うという形式をとって、1404年に勘合貿易を始めた(中国独特の中華思想では、中国の皇帝の下に周辺国の王が臣下としてつかえるべきものと考えていた)。このような形式をとってまで、義満が勘合貿易をおこなったのは、その利益が非常に大きかったためで、財政基礎の弱い室町幕府にとっては魅力的なものであった。貿易船には、倭寇と区別するために勘合符という割札をもたせた。「本字勘合」などと書いた札を2つに分け、片方を勘合船がもち、片方を中国の役所でもっていて、2つの割札がきちんとは重なるかどうかで、正式の貿易船と倭寇を区別した。日本からの輸出品は銅、刀剣、工芸品で、日本の輸入品は銅銭、絹織物、陶磁器であった。勘合貿易がはじまると倭寇の活動は鎮静化に向かった。

[問題]

勘合貿易が始まったころ、朝鮮半島や中国に行き、貿易を強要したり、海賊となって物などを奪ったりする日本人を中心とした集団がいた。この集団は当時何と呼ばれていたか、書きなさい。(2006年兵庫県)

[解答欄]

[解答]倭寇

[問題]

中国から倭寇の取りしまりを求められた当時の幕府がとった政策について述べた文はどれか。次のア～エのうちから最も適当なものを1つ選び、その符号を書きなさい。

- ア 二度にわたって、国内の大名に命じて大軍を組織し大陸に出兵した。
- イ 貿易の発展に努め、海外に向かう貿易船に対して、朱印状を与えた。
- ウ 博多湾岸に防塁(石塁)を築いて、敵の上陸に備えた。
- エ 海賊行為を禁じるとともに、貿易を許可した船に勘合を与えた。

(2007年千葉県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

アは豊臣秀吉の朝鮮侵略。イは江戸時代初期の朱印船貿易。ウは鎌倉時代の元寇。

[問題]

足利義満のときに始まったこととして、最も適当なものはどれか。

[勘合貿易 摂関政治 幕藩体制 執権政治]

(2007年鹿児島県)

[解答欄]

[解答]勘合貿易

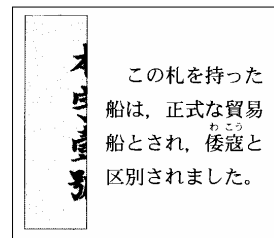
[問題]

右の図のような札を用いた貿易が開始されたのは、[奈良・平安・鎌倉・南北朝・室町・安土桃山・江戸・明治]のどの時代ですか。

(2007年岡山県)

[解答欄]

[解答]室町



[問題]

明と貿易を行う際に、倭寇と区別するため正式な貿易船が持参したものは何か、書きなさい。

(2007年宮城県)(2007年富山県)(2006年長野県)

[解答欄]

[解答]勘合符

[問題]

日明貿易で勘合が用いられたのはなぜか。その理由を簡単に書け。

(2007年香川県)(2006年福岡県)

[解答欄]

[解答]正式な貿易船に勘合をもたせて、倭寇と区別するため。

[問題]

將軍足利義満が中国と貿易を行ったときに、正式な貿易船であることの証明として勘合符が使用されたが、当時の中国の国名を漢字で答えなさい。

(2007年沖繩県)(2007年富山県)(2006年岐阜県)(2006年兵庫県)

[解答欄]

[解答]明

[問題]

勘合貿易について正しく述べたものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日本の輸出品は、主に生糸や絹織物であった。
- イ 日本の輸入品は、主に銅銭であった。
- ウ この貿易は、倭寇の出現で中断した。
- エ この貿易の相手国は、宋であった。

(2004年山形県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

鎌倉時代から室町時代にかけて商工業が発達し貨幣への需要が増大した。当時、貨幣は中国から輸入した銅銭(宋銭や明銭)が用いられた。

[問題]

貿易が始まった後の日本と明との交流が、室町時代の経済・社会・文化に与えた影響について説明した文として適当でないものを、次のア～エから1つ選んで記号で答えなさい。

- ア 中国から帰国した僧によって日本の水墨画が完成された。
- イ 平氏に焼かれた東大寺南大門が、中国の様式を取り入れて再建された。
- ウ 明との貿易の拠点として堺や博多などの港湾都市が栄えた。
- エ 日本国内での取り引きには、中国から輸入された明銭も使われるようになった。

(2007年島根県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

イは鎌倉時代。

[問題]

勘合貿易が始まったころ，朝鮮半島では(高麗／新羅)にかわって朝鮮国がつくられた。

(2006 年神奈川県)

[解答欄]

[解答]高麗

[解説]

朝鮮半島では倭寇^{わこう}を撃退して名声をあげた李成桂^{りせいけい}が高麗^{こうらい}を倒して朝鮮国を建国した。朝鮮語を書き表すハングルという文字がつくられた。

[問題]

15 世紀につくられた朝鮮独自の文字を何というか。カタカナで書け。

(2005 年鹿児島県)

[解答欄]

[解答]ハングル

【】琉球王国

[問題]

尚氏が沖縄本島を統一し、(A)を建国した。(A)は、日本や中国、朝鮮、東南アジアなどの中継貿易をさかんに行った。また、尚氏の居城のあった首里は、(A)の都として栄えた。A に当てはまる王国の名を書け。

(2007 年愛媛県)(2007 年栃木県)

[解答欄]

[解答]琉球王国

[解説]

沖縄では、グスクという城を根拠地にして、按司^{あじ}とよばれる有力者達が勢力争いをしていたが、15 世紀はじめに尚氏が沖縄本島を統一して琉球王国^{りゅうきゅう}を建て首都の首里^{しゅり}に首里城を築いた。琉球王国は、日本や中国・朝鮮、東南アジアの国々を相手に貿易を行った。その貿易の形態は、おもに他国からの輸入品を別の国へ輸出する中継貿易であった。琉球王国は地理的に海上交通の要衝^{ようしゅう}として繁栄した。

[問題]

琉球王国は、日本、中国、朝鮮、東南アジアの国々を相手に貿易を行った。その貿易の形態は、おもに他国からの輸入品を別の国へ輸出するものであった。このような貿易を何というか。書きなさい。

(2006 年滋賀県)(2006 年宮城県)(2006 年熊本県)(2007 年沖縄県)

[解答欄]

[解答]中継貿易

[問題]

尚氏が沖縄に建てた琉球王国では貿易が盛んであった。その貿易の特色を簡潔に書け。

(2005 年長崎県)

[解答欄]

[解答]日本・中国・東南アジア諸国をむすぶ中継貿易を行っていた。

[問題]

琉球王国が建国されたころ、日本では室町幕府が中国の王朝である()へ正式な貿易船を派遣し、勘合貿易を行っていた。また、日本と朝鮮との貿易も行われていた。このように東アジアで交易が活発に行われる中、琉球王国は、日本や中国、朝鮮へ東南アジアの物産をもたらす()貿易により繁栄した。

(2006年埼玉県)

[解答欄]

--	--

[解答] 明 中継

[問題]

15～16世紀の琉球王国は、()及び東南アジアとの間の中継貿易を活発に行っており、繁栄していた。首里城は、琉球王国の歴代国王の居城として、政治、外交、文化の中心の場所であった。

- ア 日本、中国、ロシア イ 日本、中国、朝鮮
ウ 中国、朝鮮、ロシア エ 日本、朝鮮、ロシア

(2005年千葉県)

[解答欄]

--

[解答]イ

[問題]

右の資料の城は、15世紀に成立した琉球王国の都に建てられていたが、近年復元され現在は世界遺産の一部となっている。この城の名称は何か、書きなさい。



(2007年三重県)

[解答欄]

--

[解答]首里城

【】農業・商工業の発達

[問題]

室町時代には、鉄製の農具や()を使った耕作がいっそう普及した。

(群馬県)

[解答欄]

[解答]牛馬

[解説]

鎌倉時代後期から室町時代にかけて、二毛作が各地に広まった。また、肥料の普及、水車を使ったかんがい、鉄製の農具や牛馬を使った耕作などによって収穫が増えた。麻や桑、藍、茶の栽培とともに綿の栽培も始まった。手工業では、京都の西陣や博多の絹織物、刀や農具をつくる鍛冶・鋳物業がさかんになった。

[問題]

右の絵には、物資輸送のようすが描かれている。この絵に描かれているような方法で米などを運搬した鎌倉時代や室町時代の運送業者は何と呼ばれているか。



(2003 年大阪府)

[解答欄]

[解答]馬借

[解説]

商業もさかんになり、交通の要地では問(港の運送業・倉庫業者)、馬借(馬の背に荷物を積んで荷物を運ぶ者)、車借(馬や牛に荷車をひかせる者)などの運送業者が活躍した。

[問題]

馬借が行っていた仕事の内容を次から1つ選びなさい。

[小売業 運送業 金融業 鍛冶・鋳物業]

(2005 年石川県)

[解答欄]

[解答]運送業

[問題]

室町時代、瀬戸内地方では港町が栄え、商品の輸送や販売などを行う業者が倉庫をかまえていた。この業者は何とよばれていたか。次から選びなさい。

[車借 馬借 酒屋 問]

(奈良県)

[解答欄]

[解答]問

[問題]

酒屋と同様に、金融業を営んでいた業者を、次から1つ選びなさい。

[土倉 馬借 座 問丸(問)]

(2006年山口県)

[解答欄]

[解答]土倉

[解説]

商工業がさかんになり、また勘合貿易で大量の銅銭(明銭)が輸入されたことにより、貨幣が一般に流通するようになった。(例えば、農民が米などを値段が高いときに市で売って貨幣にかえ、荘園の年貢を貨幣で支払うことも多くなった) これにともなって、金貸し業もさかんになり、京都や奈良では、土倉とよばれた質屋のほか、酒屋や寺院も金貸しを営んだ。

[問題]

室町時代に京都などで栄えた酒屋や土倉が、共通して営んでいたことは何ですか、書きなさい。

(2007年和歌山県)

[解答欄]

[解答]金融業(金貸し)

[問題]

室町時代には、商人や手工業者は同業者ごとに団体をつくり、営業を独占した。この団体の名を漢字で書きなさい。

(2006 年岐阜県)

[解答欄]

[解答]座

[解説]

商人や手工業者は、同業者ごとに座とよばれる団体を作り、公家や寺社に営業税を納めるかわりに、営業を独占する権利を認めてもらった。たとえば、定期市(室町時代には月に6回開かれるようになった)は、交通の要地にあつて人が多く集まる寺社の門前で開かれることが多かったが、その寺社の認める座の商人のみが営業を行うことが許された。

[問題]

室町時代の商業や運送業などに関する説明として、誤っているものはどれか。

- ア 商人や手工業者が座とよばれる同業者の組織をつくっていた。
- イ 明から輸入された銅銭などが取り引きに使われた。
- ウ 土倉や酒屋が金融業を営んでいた。
- エ 太平洋側に東廻り航路、日本海側に西廻り航路が開かれた。

(2007 年神奈川県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

アイウは正しい。エの東廻り航路・西廻り航路は江戸時代である。

[問題]

室町時代に、豊かな商工業者を中心に町の自治が行われていた京都では、これらの人々が祇園祭を復興した。これらの商工業者を何と呼ぶか。書きなさい。

(2007 年滋賀県)(2007 年栃木県)(2007 年兵庫県)

[解答欄]

[解答]町衆

[解説]

京都や、明との貿易で栄えた堺や博多では商人による自治組織がつくられ、寄合よりあいによって町の自治が行われた。京都では町衆まちしゅうとよばれた裕福な商工業者が自治を行い、応仁おごにんの乱(1467年)で一時すたれた祇園祭ぎおんを復興し、民衆芸能を支えるなど、文化の担い手となった。

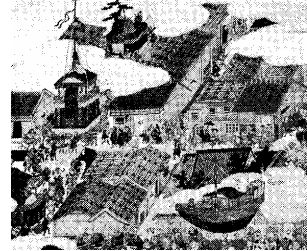
[問題]

応仁の乱によってとだえた後、京都の町衆の努力によって復興されたものが右の資料に描かれている。これは何か、次の中から一つ選びなさい。

[かぶき踊り 能 祇園祭 伊勢参り]

(2008年青森県)

[解答欄]



[解答]祇園祭

【】農村の自治と土一揆・応仁の乱

[問題]

室町時代、用水の配分・管理など、村のおきてが定められ、自治的に村が運用されたが、このような自治的な組織(村)のことを何といいますか。

(2007年岡山県)(2007年鹿児島県)(2006年徳島県)

[解答欄]

[解答]惣

[解説]

室町時代に、惣とよばれる自治組織をもつ新しいタイプの村が生まれてきた。鎌倉時代後期から室町時代にかけて、肥料の普及、水車を使ったかんがい、牛馬を使った耕作などによって、農業の生産性が向上したが、かんがい用水の建設や管理・肥料となる草木灰をとるための林野の管理について、村のおきてが定められ、自治的に村が運用された。さらに、惣による村人の団結を強めたのは、南北朝時代の戦乱や応仁の乱などであった。この時代の軍勢は、兵糧米を現地で調達するのがふつうで、農村から米などの略奪をくり返しながら進んだ。こうした略奪から村を守るために農民自身が武装し、村のまわりに堀を作ったりして、対抗した。

[問題]

室町時代の農民の暮らしについて述べた文として最も適当なものはどれか、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 五人組の制度により、犯罪の防止や年貢の納入に共同の責任を負った。
- イ 戸籍に登録された6歳以上の男女に口分田が割りあてられ税を納めた。
- ウ 惣をつくり、寄合で、山野の利用や用水の配分など、村のおきてを定めた。
- エ 座をつくり、公家や寺社などの保護を受けて、販売などの独占権を主張した。

(2008年三重県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

村や町で生活する民衆は、文化の重要な担い手として成長した。能が大成され民衆の生活や感情がよく表れている狂言も演じられた。このころの民衆文化の広がりの背景には民衆の地位の向上がある。特に農民の成長について、「農村では」という書き出しで、下の二つの語句を使って説明しなさい。なお、二つの語句の使用順序は自由である。[惣 おきて]

(2006 年島根県)

[解答欄]

[解答]農村では、農民が惣をつくり、自分たちでおきてを定め村の運営を行った。

[問題]

農民が下の資料のような目的のために団結しておこしたできごとを、何というか書け。

(資料)「正長元年以前の借金は、カンベ(神戸)四か郷では帳消しにする。」

(2006 年福井県)

[解答欄]

[解答]土一揆

[解説]

室町時代、農村では惣とよばれる自治組織が発達し、団結を強めた農民は荘園領主に対抗するまでに力をつけていた。不法をはたらく荘官をやめさせるよう荘園領主に要求したり、不作のときには年貢をまけるように要求し、認められないときには、全員が耕作をやめて逃げるなど、実力行使をおこなった。

このような農民の力を、衝撃的な形で見せつけたのが、1428年の正長の土一揆であった。(人よにや(1428)つく土一揆) 8月に、まず近江の運送業者の馬借が徳政(=借金の帳消し)を要求して立ち上がり、これに刺激されて、京都近郊の惣村でも徳政を幕府に要求して一揆を起こし、酒屋や土倉などの金貸しをおそって借金証文を焼き捨てるなどした。このような農民の一揆を土一揆という。農民が集団でこのような暴動を起こしたのは、初めてのことであった。この後、徳政を要求する土一揆が、京都やその周辺でひんばんに起こるようになり、幕府もこれにおされて徳政令を乱発するようになった。この時代の土一揆は、借りた金を強引に力づくで踏み倒そうというものであり、法と秩序が確立している社会では、許されない行為である。それが通用してしまうのは、結局、幕府の力が弱く、きちっとした体制ができていなかったためであった。

[問題]

次の文は、室町時代の土一揆のようすを説明したものである。文中の()に最も適当な語句を、漢字3字で書きなさい。

土倉や酒屋などをおそって借金の証文をうばったり、幕府に借金の帳消しの()を出すことを要求することなどがあった。

(2006年大分県)

[解答欄]

[解答]徳政令

[問題]

徳政一揆では、農民はどのような要求を掲げていたか、簡潔に説明しなさい。

(2007年鳥取県)(2006年静岡県)

[解答欄]

[解答]借金の帳消しを求め、幕府に徳政令を出すよう要求した。

[問題]

正長の土一揆のような土一揆がおこるようになった背景として、最も適当なものを次のア～エの中から一つ選びなさい。

- ア 五人組の制度によって、農民は犯罪の防止や年貢の納入に共同の責任を負わされていた。
- イ 有力な農民の指導のもとで、惣とよばれる自治的な組織がつけられ、農民の結びつきが強まった。
- ウ 農民は、刀・弓・やり・鉄砲などの武器を取りあげられ、もっぱら耕作に従事させられた。
- エ 農村に貨幣経済が広がり、農民は農具や肥料を購入するなど、自給自足に近かった農村の経済がくずれ始めた。

(2005年福島県)

[解答欄]

[解答]イ

【】応仁の乱・国一揆・一向一揆

[問題]

次のうち、足利義政が東山に銀閣を建てたころ京都で起こった戦乱はどれですか。

[承久の乱 平将門の乱 壬申の乱 応仁の乱]

(2006 年広島県)

[解答欄]

[解答]応仁の乱

[解説]

室町幕府は、三代將軍足利義満(1358~1408年)のち、しだいに勢力がおとろえていった。1467年、八代將軍足利義政の後継ぎ争いと、守護大名どうしの対立から、^{あうにん}応仁の乱が起こった(応仁の乱人よむな(1467)しく死んでいく)。戦乱は多くの守護大名をまきこんで11年も続いた。京都は焼け野原になり、幕府の権威はほとんどなくなってしまった。京都での戦火がおさまった後、各地の守護大名が領地拡大のために戦ったり、家臣に倒されたりする^{げこくじょう}下克上がおこるなど、戦乱は全国に広がり、約100年間の戦国時代が始まった。

年代	おもなできごと
1428年	正長の土一揆がおこる
1467年	応仁の乱がおこる
1485年	山城国一揆がおこる
1488年	加賀の一向一揆がおこる

応仁の乱後の1485年、^{やましる}山城(京都府の一部)南部の村は、^{ざさむらい}地侍を中心にまとまりを強め、両派に分かれて争っていた守護大名の^{はたけやま}畠山氏の両軍勢に対して国外退去を要求し、「退去しないときは攻撃するぞ」とせまり、1週間後に退去させた。そして、村々の代表者を選び、おきてを定め、犯罪の取り締まりを行うなど、自治による政治を8年間続けた。この一揆を、^{やましるのくにいつき}山城国一揆という。近畿、北陸、東海地方では応仁の乱の頃から^{いっこうしゅう}一向宗が急速に広がり、^{しんこう}信仰で固く結ばれた^{ざさむらい}地侍と農民は一向一揆を起こして^{かが}荘園領主や守護大名に対抗するようになった。なかでも加賀(現在の石川県)では、1488年、約20万人といわれる一揆軍が守護大名を攻め滅ぼし、以降100年間「百姓の持ちたる国」として自治をつづけた。これを^{かが}加賀の一向一揆という。(人よバツバ(1488)と一向一揆)

[問題]

銀閣寺が建てられたころ、(鉄砲が伝来した/応仁の乱が起こった)。

(2006 年熊本県)

[解答欄]

[解答]応仁の乱が起こった

[解説]

応仁の乱後、8代將軍の足利^{よしまさ}義政は京都の東^{ひがし}山^{やま}に東山山荘ともよばれる^{ぎんかくじ}銀閣寺を建て風流な生活を楽しんだ。

[問題]

1467年に京都で始まった応仁の乱で対立した有力な守護大名の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書け。

ア 細川氏・山名氏 イ 織田氏・北条氏 ウ 武田氏・上杉氏 エ 朝倉氏・毛利氏
(2008年長崎県)

[解答欄]

[解答]ア

[問題]

今の京都府南部では、一揆が守護を追放し、自治をおこなった。この一揆は何と呼ばれるか。その呼び名を書け。

(2007年香川県)

[解答欄]

[解答]山城国一揆

[問題]

次の資料は、応仁の乱の後におこった山城国一揆のようすを記した日記の内容を要約したものである。山城国一揆は、その当時から下剋上の風潮のあらわれとしてとらえられていた。山城国一揆が下剋上の風潮のあらわれとされる理由を、資料をもとにして、簡単に書きなさい。

「今日、山城の国の国人が集会した。参加者の年齢は、上は六十、下は十五、六歳という。同時に、国中の農民なども群集した。今度の両軍に対する処置を決めるためだという。今日、山城の国人が、宇治の平等院で会合をした。山城国中を統治するための掟を改めて定めるためだという。」

(2009年静岡県)

[解答欄]

[解答]国人や農民が掟を定め自分たちで山城国を統治したから。

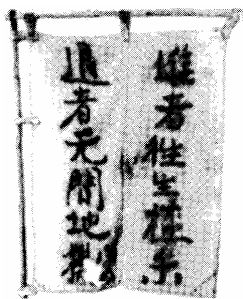
[問題]

右の写真は、ある信仰で結びついた武士や農民たちがおこした一揆の旗を写したものである。このような一揆は、一般に何と呼ばれるか。その呼び名を書きなさい。

(2005年香川県)

[解答欄]

[解答]一向一揆



「進まば往生極楽、退かば無間地獄」と書かれている。

[問題]

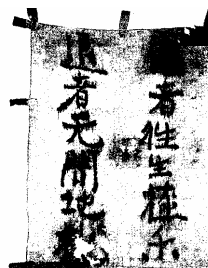
資料の旗について述べた文として適切なものをア～エから1つ選びなさい。

- ア 朝鮮や中国の沿岸を荒らした倭寇が掲げていた旗である。
- イ 織田信長が延暦寺を焼き討ちしたときに使った旗である。
- ウ 九州北部を襲撃してきた元軍が用いていた旗である。
- エ 一向宗を信仰する武士や農民の団結を示した旗である。

(2009年徳島県)

[解答欄]

[解答]エ



[問題]

一向一揆をおこした農民たちの信仰について述べた文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 座禅をして、自分の力でさとりをひらこうとした。
- イ ひたすら念仏をとなえ、阿弥陀仏にすがろうとした。
- ウ 国分寺や国分尼寺を建て、国家を仏教の力でまもることをめざした。
- エ まじないや祈祷によって、この世での幸せを手に入れることを望んだ。

(2003年宮城県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

イが正解。一向一揆いっこういっぎをおこした農民たちは一向宗じょうどんしゅう(浄土真宗)の信徒である。浄土真宗は、鎌倉時代に親鸞しんらんがおこしたもので、親鸞は「阿弥陀仏あみだぶつの救いを信ずる心さえもてば往生できる」と説いた。アは禅宗、ウは奈良時代の国家仏教、エは平安時代の空海くわい(真言宗しんごんしゅう)と最澄さいしょう(天台宗てんだいしゅう)の密教みっきょうである。

【 】室町時代の文化

[問題]

貴族や武士に楽しまれていた猿楽や田楽などは、観阿弥・世阿弥父子が()として大成し、
将軍や大名、貴族の保護を受けて発展した。今も各地で演じられている。

(2007 年岐阜県)(2006 年奈良県)

[解答欄]

[解答]能(能楽)

[解説]

平安時代から神社の祭りなどの時、農民によって行われてきた田楽や猿楽は、将軍足利義満の保護を受けた観阿弥と世阿弥によって能楽として大成された。狂言は能楽の合間に演じられた。

[問題]

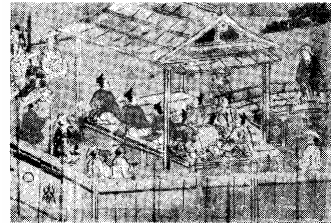
右の資料に関連して、この芸能を世阿弥らが完成させたころの将軍は誰か。人物名を次から1つ選びなさい。

[徳川吉宗 徳川家康 足利尊氏 足利義満]

(2007 年大分県)

[解答欄]

[解答]足利義満



[問題]

能楽の合間に演じられ、当時の話し言葉を使った喜劇を何というか。その名称を書け。

(2004 年長崎県)

[解答欄]

[解答]狂言

[問題]

足利義満は、南北朝を統一し、京都の室町で政治を行った。彼がつくった公家文化と武家文化を融合した建物を、次の[]から1つ選びなさい。

[平等院鳳凰堂 中尊寺金色堂 金閣 銀閣]

(2009年兵庫県)

[解答欄]

[解答]金閣

[解説]

第3代将軍の足利義満が京都の北山に建てた別荘で、金箔を用いた豪華絢爛な寝殿造になっている建築物は金閣寺である。義満の時代の文化を北山文化という。



[問題]

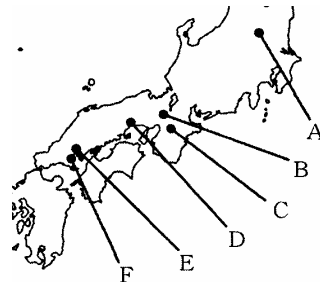
右の写真について、その名称を語群から、その場所を地図のA~Fから、それぞれ1つずつ選びなさい。

[厳島神社 金閣 原爆ドーム
東大寺 日光東照宮 姫路城]

(2005年長野県)

[解答欄]

[解答]金閣/B



[問題]

写真Aの建物と、写真Bにみられる建築様式について、それぞれの名称の組み合わせとして、正しいものを、次のア~エから1つ選び、記号で答えなさい。

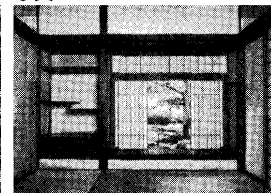
- ア 金閣 - 寝殿造
- イ 金閣 - 書院造
- ウ 銀閣 - 寝殿造
- エ 銀閣 - 書院造

(2008年宮城県)

写真A



写真B



[解答欄]

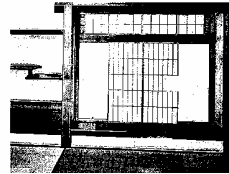
[解答]工

[解説]

応仁の乱後、8代将軍の足利義政は京都の東山に東山山荘ともよばれる銀閣寺を建て風流な生活を楽しんだ。銀閣寺に見られる書院造は、住宅を障子などで間仕切りして数室にわけ、畳を敷き、明障子や床の間などをもっているところに特徴がある。書院造は、今日の住居のもとになっているといわれる。この義政の時代の、公家と武家の文化がとけあい、また、禅宗の影響も受けた簡素で深いおもむきのある文化を東山文化という。



銀閣寺

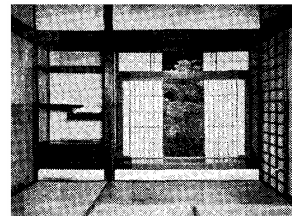


書院造

[問題]

右の資料は、足利義政が書斎として利用したものである。この建物の建築様式は現在の日本の建築様式のもとになっているといわれるが、この建築様式を何というか、書きなさい。

(2007年佐賀県)(2006年富山県)



[解答欄]

[解答]書院造

[問題]

将軍であった()が建てた銀閣は慈照寺の中にあり、同仁齋と呼ばれる部屋は、慈照寺の東求堂内につくられた。この部屋は()の特徴を示しており、その後、大阪城や姫路城にもこの造りの建物がつくられた。

(2005年兵庫県)

[解答欄]

<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------

[解答] 足利義政 書院造

[問題]

次の説明には、誤りのものがあることがわかった。その部分を下線部ア～エから1つ選び、符号で答え、正しい語を書きなさい。

銀閣寺は、ア 足利義政が東山の別荘に建てました。寺院の様式が、武家の住居に取り入れられたイ 寝殿造の特色がみられます。また、3代将軍ウ 足利義満が建てた エ 金閣寺と並んで有名な建築物です。

(2006年宮崎県)

[解答欄]

--	--

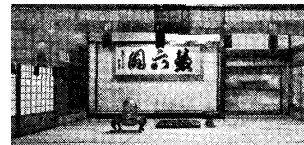
[解答]イ / 書院造

[解説]

しんでんづくり寝殿造は、平安時代の貴族の住宅に取り入れられた様式。しょいんづくり書院造は、室町時代以降、武士の住居に取り入れられた様式で、たたみを敷き、床の間を設けている。

[問題]

右の写真は、金沢の兼六園にある成巽閣の内部である。このような建築様式を何というか、書きなさい。また、そう判断した理由を写真から1つ見つけて書きなさい。



(2006年石川県)

[解答欄]

--	--

[解答]書院造 / 畳を敷きつめているから。(明障子があるから / 床の間があるから)

[問題]

銀閣寺が建てられたころの文化を何というか、書きなさい。

(群馬県)

[解答欄]

--

[解答]東山文化

[問題]

將軍足利義政のころ、()は、墨一色で自然をえがく水墨画を大成し、「山水長巻」などの名作を残した。

(2003 年秋田県)

[解答欄]

[解答]雪舟

[解説]

和紙に墨一色の濃淡で描く画を水墨画という。禅僧の雪舟が大成した。



雪舟の水墨画

[問題]

和紙に墨一色の濃淡で描く()画は、雪舟によって大成された。

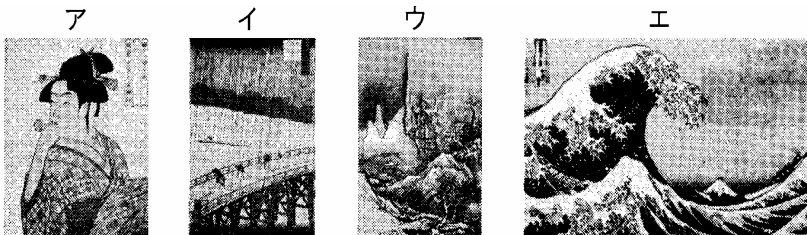
(補充問題)

[解答欄]

[解答]水墨

[問題]

雪舟えがいた水墨画を、ア～エから1つ選び、その記号を書け。



(2006 年高知県)

[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

ア・イ・エは江戸時代の浮世絵。

[問題]

「浦島太郎」や「物真太郎」などの話をもとにした絵本を何というか。

(補充問題)

[解答欄]

[解答]お伽草子

[解説]

室町時代，民衆の地位が向上し，民衆が楽しむ文化が生まれた。「浦島太郎」や「一寸法師」などのお伽草子とよばれる絵本がつくれ，人々を楽しませた。また，和歌の上の句と下の句を，次々に別の人がよみあう連歌も流行した。

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdData 入試社会(15,000 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 入試社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

FdData 入試社会・入試理科全分野の PDF ファイル、FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は<http://www.fdtype.com/dan/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1500 ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word 版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdtype.com/dan/> Tel (092) 404-2266】